Child　Assault　Prevention ＝ ＣＡＰ (キャップ)
(子どもへの暴力防止)

子どもたちがいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力といった様々な暴力から自分の心とからだを守るための教育プログラムです。ロールプレイや話し合いを通して、誰でも生まれながらに持っている大切な３つの権利－「安心」「自信」「自由」があり、もし暴力にあってその３つの権利が侵害されそうになったら何ができるかを、子どもや教職員、保護者、地域のおとなに伝えている活動です。

《ご意見、ご感想》

◆考え方に共感しました。わかり易く楽しく聞けました。
ＣＡＰは対、他人だと思っていましたが、自分も関係あるんだと驚きました。
毎日、子どもと過ごす中で、言ってはいけない事や、態度を取っていたと反省しっぱなしでした。母として気を付けるのはもちろん、子どもとも話したいと思います。

◆とても分かりやすかったです。「安心・自身・自由」が子どもにとって、どれだけ大切か今日のワークショップでわかりました。
年少の母親ですが、最近になって幼稚園での出来事を話してきてくれるようになりました。私も、「今日はどうだった？」と毎日聞くようにしています。
いざという時に、子どもから話して相談してきてくれるように日頃から、子どもとたくさん話して、どんな話しでも聴くということを大切にしていきたいと思いました。
ありがとうございました。

◆今回２回目の参加でしたが、忘れている事もあり、改めて考える機会をいただきました。
親の言うことが理解できるようになったこともあり、強く言いすぎてたかなと反省するところもありました。子どもの話にもっと耳をかたむけ、聞く親から聴く親になろうと思います。

◆「安心・自身・自由」この三つが充実するために、日々おとなが考えてあげなければいけませんね。
まず、子どもの話に耳を傾けること、そこから親子の関係がうまれると改めて感じました。
知らない人との距離のとり方や、声の出し方、逃げ方など、具体的に教えていただくことで、子どもたちも身につくと思います。ぜひ、くどいくらいに伝えて下さい。
お願いします。

◆多くの事を学ばせて頂きました。先生の思春期の話しや、子どもに対する対応など自分と重なる事が多く、反省する面がたくさんありました」。
今日勉強させて頂いた事を、育児に活かし、発信出来る子、「安心・自身・自由」を持てる子に育てていきたいと思います。

◆自分の子どもを守ることだけではなく、子どもを加害者にさせないように、心を守ってあげること、とても共感できました。
私もカッとなり子どもを叩いてしまうことがあり、良くない事だと思っているのに止められなくて、自信をなくしていました。逃げること、相談することが大事だと聞くことができて良かったです。
◆いろんな事を思いました。私自身「いや」と言わずに生きてきたように思います。
自分に自信がある人は、輝いて見えるし、強さがあり羨ましいと感じます。
そんな私が、こうして親になり子ども達に自信を与えることができるのかなって…
子どもの話を聴くことが、肯定的につながるんですね。今、私にできることは、そらかなと思います。
最近、悲しい事件がいっぱい起きるからこそ、子ども達には明るく強く生きて欲しいと思います。
◆初めて参加させてもらいました。「安心・自身・自由」を家に持ち帰り、家族で話しをしたいです。
◆とても参考になりました。これからの子育てに活かしていきたいと思います。
わかりやすい内容でした。先生達の声も聞きやすくて、心地良い時間でした。
◆ＣＡＰと聞いて地域の防犯のお話だと思ったのですが、もちろんそれもありましたが、子育てのお話もあり、とても参考になりました。
まずは親である自分の意識を変え、子供としっかり向き合って子供が安心・自信・自由を出来るようにしてあげたいと思います。
◆子供が３歳でまだことばが上手く話せないのでもうちょっとわかるようになったら今日聞いた話をさせたいなあと思いました。
◆まだ子供たちだけで外出させたことがないので､知らない人に出会ったときの対応など、子供には教えたり話し合ったことがありませんでした。来年からは小学生になるのでとても必要なことだと思いました。
◆具体的な内容でとてもわかりやすかったです。小学校、中学校でもＣＡＰをやっていただきたいです。
◆いじめや犯罪など被害者にもなってほしくないけれど、加害者にもなってほしくありません。もっともっと子供の話を聴いてあげて子供に安心・自信・自由を持って育ってほしいです。本日はありがとうございました。
◆何年かぶりにＣＡＰのセミナーを受けさせていただきました。改めてとても大切なお話をきかせていただき、再確認することができました。
最近怖い事件が多いので、来月娘が受けることが出来るので一緒にまた考えていきたいです。
また、友達との関わりのことなど身近なことも相談してもらえる親でありたいなと思いました。ありがとうございました。
◆子供の少しの変化に気付いたり話を聞いてあげたいと思いました。子供の気持ちを大切に安心・自信・自由を心がけたいと思います。

◆自分の子供に対してというより自分の育った子供の頃のふりかえりをしながらきいていました。子供が安心して話が出来る親でありたいと思いました。
◆子供とのふれあい方を少し考えなくてはいけないと感じました。
◆何回か参加させていただいています。いつ参加しても忘れてしまっていることがあり、気持ちを新たに出来、子供と接することが出来ます。上の子が小４になりますが、ＣＡＰの教えができていることとまだまだところとあり反省します。下の子が年長なので今からまた気持ちを新たに２人と関わって行きたいと思います。ありがとうございました。
◆子供の話をしっかり聴こうと思います。聞いているつもりですがどうしても片手間にきいてしまうので・・・。
◆自分の子供は自分の気持ちを伝える事が苦手なので、ＣＡＰのセミナーを通してＮ０と言える子になってもらえたら良いなと思いました。
あと自分が子供のときにこのセミナーがあったら、自分の人生はいい方に変わっていたかもしれないと思いました。
◆ＣＡＰがどういうものか初めて知りました。こういう内容なら子供たちにもわかりやすいかもしれないと思うのでこれからも続けてほしいです。
◆子供が安心・自信・自由でいるためにはまず大人が。ということがよくわかりました。忙しいことが多いけれど子供の声に耳をかたむけてしっかり話をきこうと思いました。
◆安心・自信・自由を頭において、子供と話をするように意識したいと思います。子供と話しているとつい、自分の聞きたいことを中心に聞き出そうとしたり、こちらの都合で進めてしまうことがあるけれど、まずは「ありがとう」という気持ちで聴かなくてはと改めて感じました。
◆今日はありがとうございました。子供の話を真剣に聞くことの大切さを改めて教えていただきました。また「体罰」は子供の「安心」を取り上げていたと聞き、申し訳なかったと反省しました。
カッとなってしまった時は場所を変える、自分(親の方)が「〇〇されるのはイヤだよ」とハッキリ気持ちを伝え、これからも子育てを味わいながらやっていこうと思います。
◆ちょっとしたことでも子供の話を聞いてあげる事は大切だと思った。たまに「ちょっとまっててね」と言って後まわしにして結局聞かなかった事もあったのですが、すごく悪い事をしたなと思いました。
◆しつけだと思っていた事が体罰という事がわかり、これから子供との接し方を気をつけたいと思いました。ありがとうございました。